BI





(1500)

実 用 新 案 登 録 願 为A号

昭和47 年 / 2 月 → 日

特許庁長官 三 宅 奉 夫 殿

1. 考案の名称

やといさね

2 考 案 者

スミラシクヒラバヤシミナミノチョウ

性 所 大阪市住吉区平林南之町 3 3 エイダイサンギョウ

氏 名 永大産業株式会社内

19 hp hp オ 石 川 俊 雄

3. 実用新案登録出願人

住 所

大阪市住吉区平林南之町33

名 称

(041) 永大産業株式会社

代表取締役 深 尾 照 夫

TEL大阪06(681)1111番

4. 添付書類の目録

郵便署号 558

⑴ 明無書

1 通

(2) 【4 前

1 119

48 002160

(新京北京) "日本区,包含了中国区区下海

朔 和 書

1. 考集の名称

差數銀位於(1946年),2月2日,其時間的一個。第十五百百余十

やといざね

2.実用新装登録請求の範囲

片面に転着圏 3 を有し、この粘着圏 2 の上面に 難器 シート 3 を粘着した断面 3字状のやといざね。 3. 考集の詳細な説明

この考案は、片面に転差層をを有し、この粘差 層をの上面に翻載シートをを貼着した断面 コ字状 のやといざねに関するものである。

従来、天井材を施工するには天井材を野歌に手でかさえつけて、しかも作業者は常に上を向いて 仕事をしなければならず、作業者に多大の労力が 要求されていた。またその作業能率は非常に悪い ものであつた。

この考案は上記の欠点をなくし、作業性のすぐ れた天井材施工用やといざねを提供することにある。

ての考案を図面に従つて説明する。第1回はと の考案のやといざねの斜視図であつて、1は断面

Æ 2

コ字状のやといざね、2 はやといざねの片面に敷けられた粘着層である。この粘着層をはやといざねに重接粘着剤を整布したものでも、スポンジ、紙あるいは布製シートに粘着剤を含浸させたものでもよい。そして、この粘着剤は、野緑の天井材を貼ったとこでも変がある。 動きして固定する迄の間もちこたえる粘着力が必要である。

次に、この考案の施工方法を述べる。まず天井 材4の木口に形成したさね券5の上片6に離型シート3が上面に出るようにやといざね1を差し込んだ後、離型シート3をはがし、野線7に天井板4を釘打に 4を圧着する。そして、その後天井板4を釘打によつて野線7に固定して大井面を形成するのである。なか、粘着剤の粘着力が強力であれば必ずし も釣打は必要としないものである。

この考案は上述したように構成されているので 天井智は粘着剤によつて野縁に仮止めされるので、 釘打して歯定する時に、作業者が天井板を押える 必要がないので非常に施工が過であり、作業能率 の向上にも被立つ。また、一般のやといざねと異なり、断面コ字状のやといざねを使用しているために、釘保持力が大きく天井板を整固に野縁に固定できるものである。

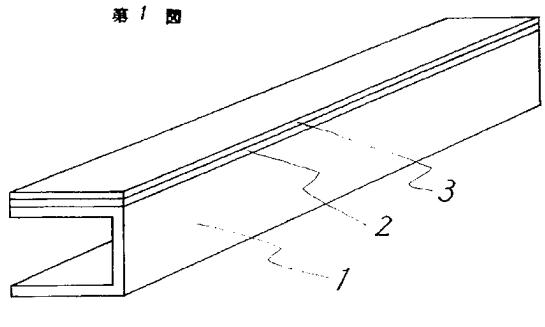
4、図面の簡単な説明

第1回はこの考案のやといざね、第2回はこの 考案のやといざねを使用した施工画面図である。 1はコ字状やといざね,2は粘着層,3は極觀板 4は天井材,5はさね湯,6はさねの上片,7は 野縁,8は餌。

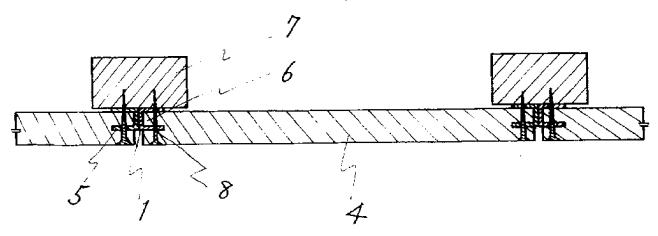
吳用新渠登錄出顧人 永大麗桀紮式会社

公開実用 昭和49-108213

図 面



第 2 図



実用新物學發出實力

永大産業株式会社

APR 0 9 2007

JAMES R. CYPHER

JP-A-S49-108213

Japanese Patent Unexamined Publication No. S49-108213

Date of Publication: 1974 Application No. S48-002160

Date of Application: December 30, 1972

Inventor: Toshio Ishikawa
Applicant: Eidai Co., Ltd.

Title of the Invention: KEY JOINT

Claims:

1. A key joint having a \square -shaped section, in which there are provided with an adhesive layer 2 on one side surface, and a mould release seat 3 adhered to an upper surface of said adhesive layer 2.

Brief Description of the Drawings:

Fig. 1 shows a key joint according to the present invention, and Fig. 2 is a sectional view of an execution of works to which the key joint according to the present invention is applied.

1 ... a --shaped key joint, 2 ... an adhesive layer, 3 ... a mould release paper, 4 ... a ceiling member, 5 ... a key joint groove, 6 ... an upper piece, 7 ... a ceiling joist, 8 ... a nail.

Note:

If further translation is needed, please let us know.